

要件一覧（販売管理）

業務領域	受注、出荷依頼、売上
業務フローID	xxx、xxx、xxx、xxx

No.	業務領域	機能名	機能種別	Input	Output	機能概要	区分	問題の内容 要求の内容	問題の原因（なぜ問題が発生している） 要求の原因（なぜ要求が発生しているか）	問題が解決されないことによる業務への影響 要求の期待効果	新システムでの対応（要求事項）	補足説明資料参照先	優先度
1 受注情報の管理													
1-1		受注入力	入力	注文書、注文情報	受注確認票	顧客からの注文書の受領（新規契約）	及び 登録済みの受注伝票の訂正処理を行う。						
1-1-1						見積伝票の参照	現行				見積伝票を参照し、受注データの登録ができること。		◎
1-1-2						与信限度額のチェック	新規	与信限度額の管理機能が必要。	債権の焦げ付きによる、貸倒リスクの回避。 2014年度実績で2件の貸倒れが発生。	貸し倒れ発生時の経営インパクトが大きい。	データの登録時、与信限度額の自動チェックが行われ、与信限度額を超過する契約については、伝票更新時にアラートが表示されること。	【別紙13 受注時の与信限度チェックの実施】	◎
1-1-3						承認ワークフローへの対応	現行				承認ワークフローに対応していること。 －受注金額に応じて承認ルートが自動設定されること －多段階承認（課長－部長－事業部長－社長の最大4階層） に対応していること －承認者不在時、上位権限者であれば代理承認が行えること	【別紙14 コンプライス対応のチェック】	◎
1-1-4						受注・発注同時処理	新規	受注と発注を同時処理する機能が必要。	受注と発注を別々に処理しているため、正確な原価管理が行えていない。入力ミスも発生している。	受注/発注を同時に行うことで、業務スピードと正確性を向上させたい。	受注と発注が1画面で同時に入力できること。		○
1-1-5						受注確認票の出力	現行				データ登録時、受注確認票が出力されること。		◎
1-1-6						単価未入力登録	新規	商品単価を未入力で登録する機能を追加する。	在庫引当のため、得意先との単価交渉前に受注データの登録を行うが、現行システムでは単価が必須入力項目であり、一時的に単価を0円で登録する必要がある。 運用ルールとしては、単価交渉後に確定単価でデータ修正を行うことになっているが、修正を行わずに0円のままで請求締処理が回ってしまうことがある（請求書発行後に気付くケースが多い）。 尚、サンプル提供を目的とし、意図的に0円の受注データを登録するケースもあるので、通常の0円と単価	得意先に誤って0円の請求書を送ってしまう。 請求締処理後に発覚した場合、データの訂正処理が必要。	単価未入力状態でデータ登録が行えること。		◎
1-1-7						ファイルの添付・ダウンロード	新規	契約書と受注データを関連付ける機能が必要。	契約書と受注データの紐付きがないため、承認申請の際に契約書の回覧が必要となっている。	スピーディーな決裁処理を可能とすると共に、書類紛失リスクを低減する。	受注入力画面より、得意先から受領した契約書の添付及び 参照が行えること。 －ファイル形式はjpg、jpeg、png、gif、pdfに対応していること		△
1-2 受注一覧													
1-2-1						受注情報の参照	現行				検索結果が一覧形式で照会できること。 －下記項目での検索が行えること 受注日、受注番号、得意先、営業担当者、部門、商品、契約単価（未入力含む）		◎
1-2-2						アクセスコントロール	新規	所属部門以外への入力や集計に制限をかける機能が必要。	内部統制の強化を図る上で、「職務分掌」の整備と実行が不可欠。	内部統制の強化が図れない。社員の不正行為。	参照のアクセス制限ができること。 －受注データは自部門のみ検索・照会を可能とし、他部門のデータ参照は禁止する －特権ユーザの設定を可能し、特権ユーザは他部門のデータ参照を可能とする	【別紙14 コンプライス対応のチェック】	◎
1-2-3						ファイルの添付・ダウンロード	新規	[1-1-6]と同様	[1-1-6]と同様	[1-1-6]と同様	受注入力で添付した、契約書データの参照が行えること。		△
1-2-4						単価未入力伝票の検索	新規	[1-1-1-6]と同様	[1-1-1-6]と同様	[1-1-1-6]と同様	単価が入力されていない受注データの抽出が行えること。		◎